

2章・1節 点と直線

- ① 2点間の距離
- ② 内分点・外分点
- ③ 直線の方程式

1 2点A(x_1, y_1) , B(x_2, y_2)について、次の□をうめよ。知

(1) 2点A , B間の距離は $AB = \sqrt{(\boxed{x_2 - x_1})^2 + (\boxed{y_2 - y_1})^2}$

線分ABをm:nに内分する点の座標は

$$\left(\frac{\boxed{n}x_1 + \boxed{m}x_2}{m + n}, \frac{\boxed{n}y_1 + \boxed{m}y_2}{m + n} \right)$$

線分ABの中点の座標は $\left(\frac{\boxed{x_1 + x_2}}{2}, \frac{\boxed{y_1 + y_2}}{2} \right)$

線分ABをm:nに外分する点の座標は

$$\left(\frac{-\boxed{n}x_1 + \boxed{m}x_2}{m - n}, \frac{-\boxed{n}y_1 + \boxed{m}y_2}{m - n} \right)$$

点Cの座標を(x_3, y_3)とする、△ABCの重心の座標は

$$\left(\frac{\boxed{x_1 + x_2 + x_3}}{3}, \frac{\boxed{y_1 + y_2 + y_3}}{3} \right)$$

(2) 点Aを通り、傾きmの直線の方程式は

$$y - \boxed{y_1} = m(x - \boxed{x_1})$$

2点A , Bを通る直線の方程式は

$$x_1 \neq x_2 \text{ のとき } y - \boxed{y_1} = \frac{\boxed{y_2 - y_1}}{\boxed{x_2 - x_1}}(x - \boxed{x_1})$$

2 3点A(0, 3), B(-5, -2), C(2, -1)とするとき、次の間に答えよ。図

(1) 2点B , C間の距離を求めよ。

[解] $BC = \sqrt{2(-5)^2 + (-1-(-2))^2} = \sqrt{49+1} = \sqrt{50} = 5\sqrt{2}$

(2) △ABCはどのような形の三角形か。

[解] $AB = \sqrt{(-5-0)^2 + (-2-3)^2} = \sqrt{25+25} = \sqrt{50} = 5\sqrt{2}$

$CA = \sqrt{(0-2)^2 + (3-(-1))^2} = \sqrt{4+16} = \sqrt{20} = 2\sqrt{5}$

(1)より $BC = 5\sqrt{2}$

よって、△ABCは、AB=BCの二等辺三角形である。

(3) 線分ABを2:3に外分する点Dの座標を求めよ。

[解] 点Dのx座標は $\frac{-3 \cdot 0 + 2 \cdot (-5)}{2-3} = 10$

点Dのy座標は $\frac{-3 \cdot 3 + 2 \cdot (-2)}{2-3} = 13$

すなわち $D(10, 13)$

(4) △ACDの重心Gの座標を求めよ。

[解] 点Gのx座標は $\frac{0+2+10}{3} = 4$

点Gのy座標は $\frac{3+(-1)+13}{3} = 5$

すなわち $G(4, 5)$

(5) 2点A , Cから等距離にあるx軸上の点Pの座標を求めよ。

[解] 点Pの座標を($x, 0$)とすると

$AP = CP$ より、 $AP^2 = CP^2$ よって $x^2 + (-3)^2 = (x-2)^2 + 1^2$

これを解くと $x = -1$

すなわち $P(-1, 0)$

組	番号	名前

3 4点A(4, 3), B(-1, 2), C(2, -1), Dを頂点とする平行四辺形ABCDについて、次の点の座標を求めよ。図

(1) 対角線ACの中点M

[解] 点Mのx座標は $\frac{4+2}{2} = 3$
点Mのy座標は $\frac{3+(-1)}{2} = 1$
よって $M(3, 1)$

(2) 頂点D

[解] 対角線BDの中点がM(3, 1)であるから、点Dの座標を(a, b)とする
 $\frac{-1+a}{2} = 3, \frac{2+b}{2} = 1$
したがって $a = 7, b = 0$
ゆえに $D(7, 0)$

4 次の条件を満たす直線の方程式を求めよ。図

(1) 点(2, 1)を通り、傾きが3

[解] 求める直線の方程式は $y - 1 = 3(x - 2)$
すなわち $y = 3x - 5$

(2) 2点(2, 3), (3, -5)を通る。

[解] 求める直線の方程式は $y - 3 = \frac{-5-3}{3-2}(x - 2)$
すなわち $y = -8x + 19$

(3) 2点(-2, 1), (-2, 5)を通る。

[解] 直線はy軸に平行であるから
 $x = -2$

(4) x切片が5, y切片が-3

[解] 求める直線の方程式は $\frac{x}{5} + \frac{y}{-3} = 1$
すなわち $\frac{x}{5} - \frac{y}{3} = 1$

5 3点A(-2, -2), B(2, a), C(4, 1)が一直線上にあるように、定数 a の値を定めよ。図

[解] 直線ACの方程式は $y - (-2) = \frac{1-(-2)}{4-(-2)}(x - (-2))$

すなわち $y = \frac{1}{2}x - 1$

これが点B(2, a)を通るから $a = \frac{1}{2} \cdot 2 - 1$

よって $a = 0$

6 △ABCの3つの辺AB, BC, CAの中点をそれぞれL(2, 0), M(5, 3), N(1, 2)とするとき、頂点A, B, Cの座標を求めよ。図

[解] 求める3頂点をA(x_1, y_1), B(x_2, y_2), C(x_3, y_3)とすると、条件より

$$\frac{x_1+x_2}{2} = 2, \frac{y_1+y_2}{2} = 0$$

$$\frac{x_2+x_3}{2} = 5, \frac{y_2+y_3}{2} = 3$$

$$\frac{x_3+x_1}{2} = 1, \frac{y_3+y_1}{2} = 2$$

よって $\begin{cases} x_1+x_2=4 & \dots \text{①} \\ x_2+x_3=10 & \dots \text{②} \\ x_3+x_1=2 & \dots \text{③} \end{cases}$ $\begin{cases} y_1+y_2=0 & \dots \text{④} \\ y_2+y_3=6 & \dots \text{⑤} \\ y_3+y_1=4 & \dots \text{⑥} \end{cases}$

①, ②, ③より $x_1 = -2, x_2 = 6, x_3 = 4$

④, ⑤, ⑥より $y_1 = -1, y_2 = 1, y_3 = 5$

すなわち $A(-2, -1), B(6, 1), C(4, 5)$